

“最後の秘境”を“失われた秘境”にしないために—

“最後の秘境”を守る環境警備隊による命懸けの闘い

フィリピンの「世界で最も美しい島」パラワン島は“最後の秘境”、“最後の生態系フロンティア”として名高く、手つかずの自然やコバルトブルーに輝く海を求めて世界中から観光客やダイバーが訪れるアジア屈指のリゾートだ。しかし、一見のどかな熱帯の島に見えるパラワン島では、違法伐採や違法漁業が横行している。この雄大な生態系を守るため、地元の環境保護団体を束ねるパラワンNGOネットワーク(PNNI)が立ち上がった。環境警備隊である彼らの闘いは戦争に近い。違法伐採者はライフルで武装しており、命を落とすメンバーが後を絶たないのだ。人類は「6度目の大絶滅」や気候変動の危機に直面しているが、この島は開発によって急速に生物多様性が失われている最前線になっている。

リゾートを訪れる私たちに決して無関係ではない問題

PNNIの代表ボビーは環境弁護士としてタタ、ニエヴェスらのメンバーと共に、パラワン島の生態系を“経済発展”のために破壊しようとする腐敗した政治家や実業家を相手に命がけの闘いを挑む。チェーンソーの音を頼りに森を進み、違法伐採者から押収したチェーンソーは700台に上り、それらは事務所にクリスマスツリーのように積み上げられている。また、事務所の敷地内は違法に木材を積んでいた船やトラックを展示した博物館でもある。ボビーは、パラワン島を守るためエコツーリズムの推進を掲げる候補者の町長再選に協力するが、2人は時のドゥテルテ大統領に殺害予告を受ける。果たして彼らは“最後の秘境”を守ることができるのだろうか—。

「力強く、胸が張り裂けるような作品」

— ABS-CBNニュース

「フィリピンのパラワン島に潜む犯罪性を暴く」

— グローバル・ウィットネス

「妥協を許さない環境映画」

— ラップラー

公式サイト

「人が死ぬような活動はよせ、と批判を受けることがある。もっともな指摘だと分かってるが、それでもやらないと。他に誰もやらないから。」

— 弁護士 ロバート・“ボビー”・チャン

ロバート・“ボビー”・チャン
環境弁護士

パラワンNGOネットワーク(PNNI)代表。地域住民に法に基づく問題解決を促し、違法伐採、違法漁業、採鉱、その他の環境犯罪を法的に阻止する活動を続けている。

「フィリピンは、土地や環境の保護活動家にとってアジアで最も危険な場所であり続けており、2012年以降、281人が殺害されている」

— グローバル・ウィットネス (2023年)



DELIKADO

監督: カール・マルクナス 製作総指揮: ジョディ・アレン、ビーディー・フィンジー他
プロデューサー: マーティ・シジュコ、マイケル・コリンズ他 撮影: トム・バニガン
編集: マイケル・コリンズ、エリック・ダニエル・メッツガー 音楽: ナイニータ・デサイ
登場人物: ロバート・チャン、ニエヴェス・ロセント、エフレン・パラダレス、ロドリゴ・ドゥテルテ他
配給: コナイテッドピープル
94分 / 米国・フィリピン・英国・オーストラリア・香港 / 2022年 / ドキュメンタリー
<https://unitedpeople.jp/delikado> ©2022 DELIKADO LLC



映画の上映会主催者募集!
詳しくは cinemo.info へ
お問い合わせ film@unitedpeople.jp



「静大サステナ映画館」とは

静岡大学のサステナビリティセンターでは、世界の環境問題の現状を知り、解決の糸口への思考を拓ききっかけとなるよう、環境系映画上映会を毎月開催しています。いろいろな話題を取り上げますので、どうぞ、続けてご参加下さい。この映画会は、静岡大学環境サークル「リアカー」の協力を得て実施しています。他にも一緒に活動したい、という学生を募集中です。希望者は、問い合わせ先までご連絡ください。

主催: 静岡大学サステナビリティセンター 協力: 静岡大学環境サークル「リアカー」

問い合わせ先: 学務部地域連携推進課
URL → <https://x.gd/c9gSH> QRコード →

